

Pro's Eyes ~ 今野哲郎プロによるワンポイントアドバイス

プロフォトグラファー今野哲郎氏が、お寄せいただいた写真作品を観て、長年培ったノウハウを活かしてワンポイントアドバイスいたします。これからのフォトライフにお役立てください。



テーマⅡ-b(木の力)

太く高く[札幌市 北海道大学構内 2016年5月]

● 一ノ宮 麗子(札幌市手稲区)

何とも頼もしいで立ち。思わずかけ寄って行きたくなります。

★プロからのアドバイス

本当に立派な大木です。こういう自然の事物にカメラを向けるという感覚は大事で素晴らしいですね。私は上の方が二本の足のように見えて、思わずゴジラが逆立ちして、その下半身を撮ったのかと思いました。できれば右の切った跡が入らないアングルを探してみてください。



テーマⅢ(北海道旬・華・集・灯)

オジロワシ[黒松内町/2016年11月]

● 水上 柳子(黒松内町)

毎年、同じ木に止まるオジロワシです。

★プロからのアドバイス

この作品はあえて、オジロワシを左の方におき、鋭い視線の先を想像させるような構図になっています。バックは恐らくブナの黄葉と新雪の白さが相成って、ぼけ具合も絶妙で美しい模様を描いています。出来ればもう少しオジロワシが大きく見えるようにトリミングすると、なお一層オジロワシの孤高感が表れたと思います。



テーマⅡ-b(木の力)

逆立ち[北見市 フラワーパラダイス 2016年9月]

● 滝口 和宏(北見市)

人が逆立ちしている様に見える白樺でした。

★プロからのアドバイス

人が逆立ちしているように見えたのですが、確かにこの白樺は生き物の持つ躍動感を感じさせます。自然の持つ生命力と擬人化した大木の美しさを写し取りました。葉の緑も綺麗ですが、なによりこういう自然の一コマを被写体として選んだ目が素晴らしいです。



テーマⅣ(PHOTO STORYS)

見返りの丘の花々[美瑛町 四季彩の丘 2016年9月]

● 日野 透(札幌市中央区)

美瑛の四季彩の丘は何度行ってもその美しさに圧倒されます。

帰る段になって、見落した様な気がして何度も振り返ります。

「見返りの丘」というタイトルにしたのはこうした事由からです。

クレオメ、ケイトウ、ヒマワリを各々バイプレーヤーにして構成しました。

★プロからのアドバイス

コメントに「見落としたような気がして何度も振り返ります。」とありました。実は私も息をのむような絶景に会って撮影し始めると、「撮り残す。」という不安から何枚も撮ります。4枚ともそれぞれテーマが明確でまさしく、「四季彩の丘」を色彩豊かに写しました。次回は空が青空の時に狙ってみたいです。



クレオメ



ケイトウ



ヒマワリ

プロフォトグラファー今野哲郎氏があなたの作品にアドバイスいたします。

ご希望の方はP68の作品応募用紙のアドバイス希望欄にチェックを入れてご応募ください。抽選で数点の作品に対して今野哲郎プロがアドバイスいたします。但しおひとり様1作品のみの受付となります。予めご了承ください。